

女性議員パワーアップ集中講座

好評のパワーアップ講座は、全国フェミニスト議員連盟ならではの内容です。ふるってご参加ください。

【日時】 2014年1月14日(火) 10:00~17:15 (受付開始 9:30)

【会場】 参議院議員会館(予定)

(千代田区永田町 2-1-1)

有楽町線・永田町駅 徒歩4分

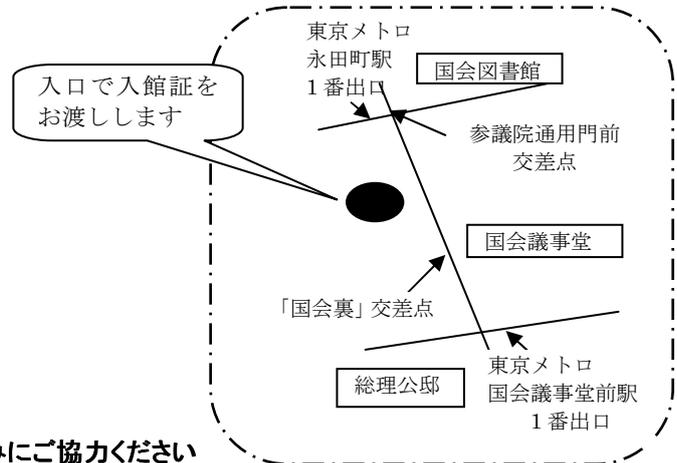
丸の内線・国会議事堂前駅 徒歩7分

【参加費】 会員:議員 3,000円

非議員 2,000円

非会員:5,000円

参加申し込みは info@afer.jp へ



資料準備の都合上 1月7日(火)まで の申し込みにご協力ください
お弁当(1000円)も 事前の申し込みが必要です

※議員会館の食堂・喫茶・コンビニをご利用いただくことも可能です

《予定プログラム》

【10:00~12:00】 ジェンダー予算 その意義と男女共同参画事業費から見る自治体の本気度

ジェンダー平等を進めていくためのアドボカシー・ツール(啓発・提言のための手段)としての予算、という考え方を学ぶ。さらに、推進のための直接的な事業である男女共同参画事業費の各自治体事前調査からチェックすべき点のアドバイスを得る。

講師:大崎麻子さん

(開発政策・ジェンダースペシャリスト
/関西学院大学客員教授/聖心女子
大学非常勤講師)

12:00~13:00 休憩(昼食)

【13:00~15:00】 介護保険制度のゆらぎ~地域包括ケアは実現可能か

社会保障審議会の報告書を受けての改正内容と第6期介護事業計画について。要支援者を介護保険制度のサービスではなく、地域ごとの事業に移行しようとしている。介護保険とはなんなのか。どうやって高齢者の暮らしをサポートするのか。

講師:鏡諭さん
(淑徳大学教授)
厚労省老健局
総務課 担当者

【15:15~17:15】 生活困窮者自立支援法と市民団体の役割

生活保護ハッシング、基準引き下げ、生活保護法改定の中で、生活困窮者自立支援法がどのように活用できるか。社会保障審議会の議論のようす、支援活動の現場からの提言を聞く。

講師:藤田孝典さん(NPO法人「ほっとプラス」
代表理事/社会保障審議会生活困窮者の
生活支援の在り方に関する特別部会委員)
大沢豊さん(立川市議/NPO法人「さんきゅう
ハウス」理事)
厚労省社会援護局
生活困窮者自立支援室 担当者

終了後に交流会を予定しています

HP <http://www.afer.jp> でも
ご紹介しています
お申し込みも HPからどうぞ

全国フェミニスト議員連盟
〒112-0011 東京都文京区千石 3-17-7-101
03-3945-1455(村越)